

平成 31 年 3 月 4 日
観 測 部

世界気象機関・統合全球観測システムに関する
国際ワークショップの開催
～アジア地区の気象観測データの品質改善を目指します～

アジア各国が行う気象観測データの品質の確認と改善を支援する世界気象機関の地区センターの設立に向けて、国際ワークショップを、平成 31 年 3 月 6 日（水）～9 日（土）に開催します。

世界気象機関（WMO）は、各国と協力して、より効率的な観測を行い、幅広くデータの利用を可能とするため、各機関が行う地上・衛星などの様々な観測を統合して WMO 統合全球観測システム（WIGOS）を 2020 年に運用開始することとしています。

WIGOS の運用にあたり、各国が行う気象観測データの品質の確認と改善を支援する「地区 WIGOS センター（RWC）」が新たに設置される予定となっており、気象庁はアジア地区の RWC の設立に向けた準備を進めています。

本ワークショップには、この準備の一環として、アジア 17 か国の国家気象機関及び WMO 事務局から 22 名が参加し、当庁が RWC として効果的に運用できるよう、アジア地区の各国家気象機関との連携について議論を行う予定です。

〔日時〕平成 31 年 3 月 6 日（水）～9 日（土）

〔場所〕気象庁本庁（東京都千代田区）

〔参加国及び機関〕

バングラデシュ、ブータン、ラオス、モルディブ、モンゴル、ミャンマー、ネパール、パキスタン、スリランカ、タイ、アラブ首長国連邦、ベトナム、中国、インド、ロシア、サウジアラビア、フィリピン、WMO 事務局

問合せ先：観測部 計画課 担当 平野・松田

電話 03-3212-8341（内線 4126・4183） FAX 03-3211-7084